

## 経過措置マスタの入力コード変更

令和5年9月30日で期限切れになる医薬品マスタの入力コードを置き換える作業です。この作業を行うことで、置き換え先の薬も今までと同じ入力コード(略称)で入力でき、薬剤情報なども引き続き使用できます。9月30日までに作業していただきますようお願い致します。

※作業後から新名称に変わります。10月から新名称に変更したい場合は9月末の業務終了後に作業をお願い致します。

(例) 入力コード **famoti** 今までは『ファモチジン錠10mg「MED」』で  
↓ 請求できておりましたが、10月1日から  
**famoti** 『ファモチジン錠10「サワイ」10mg』へ販売名称  
置き換え作業をすることで、入力コードはそのまま  
『famoti』で使用できるという意味です。

### ■マスタ更新の確認

主サーバーにて **92 マスタ更新** の画面を開き、「マスタ更新 JOB 管理情報」の処理終了日付がR5. 9. 29以降になっていることを確認して下さい。

R5. 9. 29以降になっていない場合は、**更新(F12)** を押して更新作業を実施して下さい。

処理名	処理開始	時間	処理終了	時間	前回処理日
標準提供マスタ	R 5. 9.29	08:00:18	R 5. 9.29	08:00:20	R 5. 9.29
ライセンスマスタ	R 5. 9.29	08:00:18	R 5. 9.29	08:00:23	R 5. 9.29

標準提供マスタ 前回処理分更新データはありませんでした。

ライセンスマスタ 前回処理分更新データはありませんでした。

**※次ページ以降は10月より名称変更となる医薬品の修正作業となりますので、引き続き手順に沿って作業を進めて下さい。**

<手順>

1) 業務メニューより **91 マスタ登録** を選択します。

2) **102 点数マスタ** を選択します。

3) **期限切置換(F7)** を選択します。

4) 有効終了日がR5. 9. 30になっていることを確認します。

※10月以降に作業する場合は  
R5.9.30へ変更します

5) 該当するマスタを選択すると下に新診療行為コードが表示されます。

※新診療行為コードが表示されないマスタは、作業の必要はありません。

※「既に自院コードが登録されています」のメッセージが表示された場合も  
作業の必要はありません。

6) 確認後、**登録(F12)** を押します

該当のマスタが複数ある場合は、手順5). 6)を繰り返します

※ 手順4にてマスタが何も表示されない場合は、経過措置に該当するマスタが  
ありませんので、作業の必要はありません。

番号	入力コード	診療コード	名称	有効開始日	有効終了日
1	ashiku200	621353402	アシクロビル錠200mg「MEEK」	R5.4.1	R5.9.30
2	ailsu	622274201	アジスロマイシン錠250mg「KN」	R5.4.1	R5.9.30
3	ikosa	622468601	イコサペント腫エチル粒状カプセル600mg「CH」	R5.4.1	R5.9.30
4	kande	622398501	カンデサルタン錠2mg「FE」	R2.4.1	R5.9.30
5	gurume	622141101	グリメピリド錠0.5mg「KN」	R4.4.1	R5.9.30
6	masu	622171401	酸化マグネシウム錠250mg「マイラン」	R4.4.1	R5.9.30
7	paroki	622140901	ハロキセチン錠20mg「KN」	R5.4.1	R5.9.30
8	famoti	621631201	ファモチジン錠10mg「MED」	R5.4.1	R5.9.30
9	rebo25	622400701	レボフロキサシン錠250mg「イセイ」	R5.4.1	R5.9.30

有効終了日 R5.9.30

選択番号 0

新診療行為コード 621631201 ファモチジン錠10mg「MED」

新診療行為コード 610463166 ファモチジン10「サワイ」 10mg

入力コード famoti

チェックマスタ 1 複写する 薬剤情報マスタ 1 複写する 患者禁忌薬剤 1 複写する

戻る クリア 再印刷 次頁 検索 情報削除 印刷 **登録**

該当するマスタをクリック